



2023 年 2 月 10 日

株式会社 MIXI

2023 年 3 月期 第 3 四半期 決算説明会 質疑応答要約

- Q1 今期予定していた新作ゲームのリリースは、計画通りの進捗状況か？
- A1 前回（2023 年 3 月期第 2 四半期）の決算で一部タイトルの開発中止を発表したが、それ以降は計画通り進捗している。
- Q2 モンストシリーズは 3 月までに配信開始するのか？
- A2 説明会資料の P18 に一部記載があるが、現時点では「ゴーストスクランブル」、「スピードラッシュランナーズ」をリリースしており、「タワーオブスカイ」が事前登録中となっている。
- Q3 スポーツセグメントについて、第 2 四半期の決算で来期 EBITDA 黒字を目指すと言及があったが、今第 3 四半期で黒字となっている。それを踏まえ、来期はどれくらいの事業成長が期待できるのか？
- A3 TIPSTAR のコスト効率化は順調に進んでいる。ユーザー還元とユーザー獲得のバランスをとることで、収益をコントロールできるようになってきた。また第 3 四半期からは、ジョイントベンチャー（PIST 6）の解消によりコストが減少した。このようにベシックな部分で利益が改善できているため、来期黒字を出す下地は整ったと考えている。ただし、事業の KPI がさらに上がってくれば、売上拡大を目指して再びプロモーションを強化することも検討しており、その場合コストが先行する可能性もある。
- Q4 スポーツセグメントにおいて、QoQ で大きく利益が改善した要因は？
- A4 TIPSTAR に関しては継続的にコスト効率化を図っている。EBITDA はスポーツセグメント全体で 6 億円ほど改善しているが、その内数億円は TIPSTAR のコスト効率化によるものである。
- Q5 今後の FC 東京の戦略はどう考えているか？また、どう連結業績に寄与してくるのか？
- A5 今年の 5 月に新型コロナウイルス感染症が「指定感染症」から「五類感染症」となる予定であり、対策が緩和されることなども踏まえ、観客数を増加させ収益の改善をはかりたい。

Q6 FC 東京の経営体制が変わったことによる影響はどのような部分に出てきているのか？

A6 昨シーズンから監督を交代し、サッカーのスタイルが変わってきている。来場者やファンの方により楽しんでもらえるよう、ポゼッションを重視したサッカーに切り替え、得点数も増加した。その結果、集客面においても手ごたえを感じている。

Q7 モンスターストライクについて、来期以降戦略の変更等は予定しているか？

A7 現在コラボや各種イベントも良い形で運営できるようになっているので、そこは維持していきたい。

また来期は 10 月に 10 周年という大きな節目を迎えるので、それに向けてモンストシリーズ等により盛り上がりを作っていきたいと考えている。その他、例年とは異なるイベントの実施も検討している。

以上